



# 広報 ざま

目次

- 電気自動車購入などの補助制度のご利用を(2面)
- みんなの健康(3面)
- 平成27年度 当初予算(4・5面)
- ざまインフォメーション(6・7面)
- 第34回座間市緑化祭り(8面)



## まちとまちをつなぐ 友好の輪



大仙市を代表する全国花火競技大会「大曲の花火」

### 大仙市と友好交流都市協定を締結

市と秋田県大仙市は、3月21日に大仙市内で友好交流都市協定を締結しました。友好交流都市協定の締結は福島県須賀川市に続く国内2番目となります。

締結式では、産業・経済・文化・教育・スポーツなど幅広い分野における交流を通じて、さらなる発展と互いの理解と連携を深めることにより、持続的な友好交流が行われるよう努めることを確認しました。

担当 市民協働課 046(252)8035  
FAX 046(255)3550

### 大仙市の魅力

#### 全国花火競技大会「大曲の花火」

毎年8月の第4土曜日に開催される明治43年から続く日本最大級の花火競技大会。全国から選抜された一流の花火師が日本一を目指して競い合います。



#### 刈和野の大綱引き

毎年2月10日に雄綱約64メートル、雌綱約50メートル各約10トンを結び合わせた大綱を約8千人が引き合います。500年以上の伝統がある国指定重要無形民俗文化財です。



#### 国指定名勝旧池田氏庭園

東北三大地主と称された池田家が築いた池泉回遊式の日本庭園。高さ・幅ともに約4メートルの大型雪見灯籠と最高級資材「金唐革紙」が使用された白亜の洋館は圧巻です(通常は非公開)。



### 秋田県大仙市ってこんなところ

大仙市は、秋田県の中央部やや南よりに位置し、西部は秋田市、東部は岩手県に接しています。東に奥羽山脈、西に出羽丘陵が南北に縦走し、その南北を流れる雄物川とその支流で東西に流れる玉川を軸に広大な仙北平野が広がっています。古くから水運と農業によって栄えてきたまちで、現在は秋田県第1位となる米の収穫量を誇る穀倉地帯です。

平成17年3月に大曲市・神岡町・西仙北町・中仙町・協和町・南外村・仙北町・太田町の8市町村の合併により誕生し、それぞれの地域の歴史と伝統を継承しています。



人口	86,546人	※平成27年2月現在。
世帯数	31,173世帯	
面積	866.77平方キロメートル	
市の花	コスモス	
市の木	ケヤキ	
市の鳥	カワセミ	



### 友好交流都市協定締結の経緯

市と大仙市の交流は、旧中仙町出身で座間市在住の方をきっかけとして、平成3年11月に座間市民ふるさとまつりへ旧中仙町が参加したことから始まりました。

その後、市民間での交流が続けられ、平成10年5月に旧中仙町と災害時相互応援協定を締結しました。

平成17年7月には市町村合併後に改めて大仙市と災害時相互応援協定を締結しました。

以来、毎年災害対策連絡会議を開催しています。

この他にも、座間ジュニアリーダーズクラブの大仙市訪問による青少年間の交流、給水車・中型バス・高規格救急車の贈呈、シェイクアウト訓練の合同実施など交流を深めてきました。

そして今回、大仙市の誕生10周年を機に友好交流都市協定を締結しました。

希望者への「広報ざま」の戸別配布を実施中  
※新聞を購読されている方には、新聞に折り込まれます。

○新規のお申し込み 申込専用電話 ☎046(252)8684 (広報広聴人権課)  
○届かない場合 (株)神奈川新聞総合サービス ☎0120(111)429 (無料)



### 平成27年度 木造住宅無料耐震相談会

**担当** 建築住宅課  
 ☎046(2552)7396  
 ☎046(2553)5500

市では、昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅を対象に、無料耐震相談会を開催します。ご自宅の耐震性に不安がある方はお申し込みください。

**【第1回相談会】**

○とき 5月30日(土)  
 午前9時30分～午後4時  
 ○相談時間 約45分(申込順・時間予約制)  
 ○ところ 青少年センター3階大会議室

○相談員 神奈川県建築士事務所協会 座間支部会員

○持ち物 受付後に市から

○申込み方法 4月15日(水)～5月7日(木)に電話で担当へ

○申込方法 4月15日(水)～5月7日(木)に電話で担当へ

○**【無料耐震相談を受けた方への補助】**

▽耐震診断を希望する方  
 耐震診断費の2分の1(上限5万円)

▽改修計画書の作成を希望する方  
 改修計画書作成費用の2分の1(上限5万円)

▽耐震改修工事を実施する方  
 現場立会い費用の2分の1(上限3万円)

○**【申請期間】** 4月16日(木)～平成28年2月22日(月)  
 ※平成28年3月22日(火)までに完了報告書を提出してください。

○**【申請方法】** ①②は購入する日または設置する日の7日前、③は設置する日の14日前までに、申請書に必要書類を添えて直接担当へ

### 電気自動車購入などの補助制度のご利用を

**担当** 環境政策課  
 ☎046(2552)7675  
 ☎046(2557)7743

市では、電気自動車の普及を促進するため、次の設備を購入・設置する方に、予算の範囲内で補助金を交付します。

補助対象要件や必要書類など詳細は、市ホームページをご覧ください。

○**補助対象** 市内に引き続き1年以上在住するまたは事務所が事業所を有する、市税の滞納がない方

○**補助対象設備と補助金額**

①**電気自動車** 1台につき5万円(市内の事業所で生産されたリチウムイオン電池を搭載する電気自動車の場合は、1台につき15万円)

②**住宅用給電システム** 1台につき国などの補助金を控除した額の2分の1の額(据置型は上限3万円、可搬型は上限1万円)

③**電気自動車急速充電器(事業**

者のみ対象) 1基につき国などの補助金を控除した額の2分の1の額(上限25万円)

※いずれも新品(未登録の製品)に限ります。

の1(上限3万円)と耐震改修工事費用の2分の1(上限50万円)、収入が一定額以下の世帯は20万円加算、市内施工者により工事を行う場合は20万円加算

※住宅耐震改修をした場合には、「所得税額の特別控除」および「固定資産税額の減税措置」の制度があります。

※市ホームページから(一財)日本建築防災協会の配信する「誰でもできるわが家の耐震診断」を利用できます。

※市では建物の耐震診断について、電話や訪問などによる個別の勧誘は行っておりません。

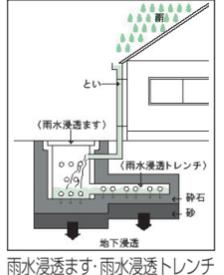
### 湧水・地下水量の保全のために協力力をくみ取り雨水浸透施設などの設置助成

**担当** 環境政策課  
 ☎046(2552)8214  
 ☎046(2557)7743

市では湧水・地下水量の保全のため、下表の通り雨水浸透施設などの設置費用の一部を助成しています。

※助成要件がありますので、事前にご相談ください。

※予算の範囲内で実施しますので、年度の途中で終了する場合があります。



雨水浸透施設などの設置助成額

雨水浸透ます(2基以上設置する場合)	1基当たり12,500円(上限4基分)(重点的涵養推進区域は1基17,000円)
雨水浸透トレンチ	1メートル当たり6,500円(1メートル未満は切捨て)(上限は20メートル分)
浸透性アスファルト舗装(100平方メートル以上の駐車場)	1平方メートル当たり500円(上限500平方メートル分)
雨水貯留槽(雨水浸透施設に接続されていない雨どいに設置する場合は、助成対象外)	本体価格等の半額(上限25,000円)



### スマートハウス関連設備設置補助制度のご利用を

**担当** 環境政策課  
 ☎046(2552)7675  
 ☎046(2557)7743

市では、家庭における再生可能エネルギーの活用を推進し、地球温暖化を防止するため、次の設備を設置する方へ予算の範囲内で補助金を交付します。

補助対象要件や必要書類など詳細は、市ホームページをご覧ください。

○**補助対象** 市内の自ら居住するまたは居住予定の方

住宅に、新たに補助対象設備を設置する、市税の滞納がない方

○**補助対象設備と補助金額**

▽**住宅用太陽光発電システム** 出力1キロワットあたり1万2千円(上限4万円)▽**エネファーム** 4万円▽**リチウムイオン蓄電池** 4万円▽**HEMS(ヘムス)** 8千円

※いずれも新品(設置工

事未着工のもの)に限ります。

○**申請期間** 4月16日(木)～平成28年2月22日(月)  
 ※事業の完了日から30日以内または平成28年3月22日(火)のいずれか早い日までに完成届を提出してください。

○**申請方法** 設置工事に着手する日の14日前までに、申請書に必要書類を添えて直接担当へ

### 市スポーツ大会出場激励金の給付

**担当** スポーツ課  
 ☎046(2552)8177  
 ☎046(2553)5500

市では、スポーツ活動に対する意識の高揚を図る目的で、全国大会以上の規模の大会に出場する方に、激励金を給付しています。

○**該当となる大会** オリンピックや国民体育大会の正式種目となっている競技で、国、地方公共団体、日本体育協会、国際的スポーツ団体およびこれらに準ずる団体が主催する大会

○**該当となる方** 市内に住居・所在する個人および団体、県予選会または選考会などを経て、県の各種目団体の協会・連盟な

### 第34回公民館まつり 一般展示作品・古本の募集

**担当** 市公民館  
 ☎046(2553)131  
 ☎046(2552)2776

5月22日(金)～24日(日)に開催する公民館まつりに開催する公民館まつりの一般展示作品を募集します。

○**応募資格** 原則として座間・入谷・新田宿・四ツ谷・明王・立野台に在住・在勤の方

○**申込方法** 左表の規定に従い、5月9日(土)～10日(日)午前10時～午後4時に直接市公民館2階資料室へ

○**搬入日** 5月21日(木)

○**搬出期間** 5月24日(日)午後4時～31日(日)午後5時(休館日を除く)

○**【古本市にご協力を】** 公民館まつりで古本市を行います。不要な本をお持ちの方は、5月21日(木)までに市公民館1階図書室へお持ちください。

※今年度はバザーを行います。

募集作品名	募集規定
俳句・俳画	近作雑詠 一人2句まで(俳句はA3までの短冊使用。俳画は色紙使用)
短歌	近作雑詠 一人一首まで(色紙使用のこと)
川柳	自由題 一人2句まで(短冊使用)
絵画・版画	一人1点 日本画・洋画・版画形式(F10サイズ以内、額縁などはガラス不可、掛軸は丈1m以内)
彫塑・工芸	一人1点 展示可能な作品
書道	形式などは自由一人1点 毛筆・硬筆(仮表装などの場合は丈1m以内)
写真	一人1点 白黒・カラー(パネル・額縁などのサイズはキャビネ～四つ切・ワイド四つまで)
手工芸	一人1点 展示可能な作品
山野草	一人1点 展示可能な作品

※作品には題名・住所・氏名・年齢・電話番号を明記すること(雅号の場合には本名を必ず併記すること)、市外在住の在勤者は、事業所名を明記してください。



# みんなの健康



市マスコット  
キャラクター  
「ざまりん」

## 座間市24時間健康電話相談

☎0120(867)860 (通話料無料)  
※つながらない場合は☎03(5524)8500へ、  
聴覚障がい者は専用ファクス☎03(3562)8435へ  
(通話・通信用料発着者負担)。  
担当 医療課 ☎046(252)7295 ☎046(252)7043

担当 健康づくり課 ☎046(252)7225 ☎046(255)3550

### BCG接種

とき = 4月27日(月) 午後1時15分～2時15分受け付け(時間厳守) ところ = 市民健康センター  
対象 = 平成26年10月生まれ(対象者には個人通知)と対象月に受けられなかった1歳未満児

### 育児相談

とき = 4月17日(金) 午前9時30分～10時30分受け付け ところ = 市民健康センター 内容 = 身体測定、食事・発育状態・育児の相談、歯科相談、発達相談 持ち物 = 母子健康手帳 参加方法 = 直接会場へ

### ハローベビークラス(母親父親教室)

とき (受け付けは10分前まで)	内容
5月11日(月) 午後2時～4時	妊娠中の生活、歯の話
5月15日(金) 午後2時～3時30分	骨密度測定、栄養の話
5月22日(金) 午後2時～4時	お産の流れと体の回復、体操、産後の過ごし方
5月23日(土) 午前9時30分～11時45分	赤ちゃんの沐浴、妊婦疑似体験、これからに向けて

ところ = 市民健康センター 対象 = 初産で妊娠18～35週の方と夫 受講料 = 500円(テキスト代) 持ち物 = 母子健康手帳、筆記用具 申込方法 = 5月7日(木)までに電話で担当へ

### 緊急通報システム事業の対象を拡大

ひとり暮らし高齢者などの緊急事態(自然災害および火災を除く)における不安を解消させるため、一定年齢以上の方は病気の有無に関わらず下記の事業が利用できるようになりました。

#### 【緊急通報システム事業】

○対象 市内在住で、自宅に当該事業の利用が可能な電話回線を有し、①心疾患・ぜんそくのため日常生活で注意が必要で、65歳以上の方で構成されている世帯または65歳以上の方と重度障害者で構成されている世帯②病気の有無にかかわらず75歳以上のひとり暮らし世帯または85歳以上の方で構成されている世帯

○内容 ボタンを押すだけで緊急通報・健康相談ができる専用の発信機の貸与など

○申込方法 所定の申請書と誓約書を持って直接担当へ

※①に該当する方は、病気を治療していることを証明する「薬の説明書」の添付が必要です。

担当 福祉長寿課 ☎046(252)7127 ☎046(256)3600

### 赤ちゃん教室

とき = 4月24日(金) 午前10時～11時30分(受け付けは午前9時50分まで) ところ = 市民健康センター 内容 = 離乳食の作り方・すすめ方、子どもの発達や予防接種について 対象 = おおむね5～6カ月児とその保護者(これから離乳食を始める赤ちゃん) 定員 = 30人(申込順) 持ち物 = 母子健康手帳、ティースプーン 申込方法 = 電話予約

### 救急診療

担当 医療課 ☎046(252)7295 ☎046(252)7043

#### ◆休日(日曜日・祝日) 昼間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
内科・外科	☎046(252)9090	休日急患センター(市民健康センター1階)	午前9時～11時45分、午後2時～4時45分
歯科	☎046(252)8217	(市民健康センター1階)	午前9時～11時45分、午後2時～4時30分
耳鼻咽喉科	☎042(756)9000	相模原南メディカルセンター(相模原市相模大野)	午前9時～11時30分、午後1時30分～4時30分
婦人科・眼科	消防テレホンサービス☎046(251)0119	でご確認ください。	午前9時～正午、午後2時～5時(診療時間)
小児科(外科系を除く)	☎046(255)9933	休日急患センター(市民健康センター1階)	午前9時～11時45分、午後2時～4時45分

#### ◆夜間

診療科目	電話番号	診療場所	受付時間
内科	☎046(252)9090	休日急患センター(市民健康センター1階)	月曜～金曜日 : 午後7時～9時45分 土曜・日曜日、祝・休日 : 午後6時～9時45分
外科	消防テレホンサービス☎046(251)0119	でご確認ください。	午後6時～10時(診療時間)
小児科(外科系を除く)	☎046(255)9933	休日急患センター(市民健康センター1階)	月曜～金曜日 : 午後7時～9時45分 土曜・日曜日、祝・休日 : 午後6時～9時45分

#### ◆深夜

診療科目	診療場所	受付時間
内科・外科	消防テレホンサービス☎046(251)0119	でご確認ください。
小児科(外科系を除く)	小児救急情報センター☎046(255)9933	でご確認ください。

※聴覚障がいのある方の問い合わせ先 ☎046(256)2215 (緊急時は☎119)  
※救急診療は、急病で困ったときにご利用ください。  
※基本的に救急診療は応急処置を行いますので、後日かかりつけの病院などで必ず診察を受けてください。  
※電話をかける場合は電話番号をお確かめの上、お間違えのないようご注意ください。

### 整備を進めています 地域密着型サービス

地域密着型サービスとは、家庭的な環境の下で、利用者の能力や希望に応じた介護やレクリエーションなどを行う介護保険のサービスの一つで、要介護認定をされた市民のみが利用できます。市によるサービスを行う事業者の指定・監督の下、実施されています。

○整備状況(4月15日現在) ▽小規模多機能型居宅介護事業所 = 3カ所 ▽認知症対応型共同生活介護事業所(グループホーム) = 5カ所 ▽看護小規模多機能型居宅介護事業所 = 1カ所整備中(11月開設予定)

○整備予定 下表の通り

サービス名	27年度	28年度	29年度	備考
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	(公募)	1カ所		公募で事業者を選定
定期巡回・随時対応型訪問介護看護 夜間対応型訪問介護		随時受付		事前協議が必要
認知症対応型通所介護				
地域密着型通所介護		随時受付		
小規模多機能型居宅介護				
看護小規模多機能型居宅介護				
地域密着型特定施設入居者生活介護				
地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護				

担当 介護保険課 ☎046(252)7538 ☎046(252)8238

### 介護報酬を改定～

#### 一部の介護サービスの利用者負担額が変更

4月から、介護保険が適用される介護サービスの一部について、介護報酬(利用者サービスを提供した場合、その対価として事業者者に支払われる報酬)1単位当たりの単価を見直しました(下表参照)。

#### 平成27年3月以前

介護サービスの種類(介護予防サービスを含む)	介護報酬1単位当たりの単価
訪問介護/訪問入浴介護/訪問看護/居宅介護支援	10.42円
訪問リハビリ/通所リハビリ/短期入所生活介護/小規模多機能型居宅介護/看護小規模多機能型居宅介護(複合型サービス)	10.33円
通所介護/短期入所療養介護/特定施設入居者生活介護/認知症対応型共同生活介護/介護老人福祉施設/介護老人保健施設/介護療養型医療施設	10.27円

これに伴い、利用者負担額が変更される可能性がありますので、ご注意ください。

詳しいサービスの種類や利用者負担額などの確認は、介護支援専門員(ケアマネジャー)、介護サービスを提供する事業者・施設または担当へお問い合わせください。

担当 介護保険課 ☎046(252)7719 ☎046(252)8238

#### 平成27年4月以降

介護サービスの種類(介護予防サービスを含む)	介護報酬1単位当たりの単価
訪問介護/訪問入浴介護/訪問看護/居宅介護支援	10.70円
訪問リハビリ/通所リハビリ/短期入所生活介護/小規模多機能型居宅介護/看護小規模多機能型居宅介護(複合型サービス)	10.55円
通所介護/短期入所療養介護/特定施設入居者生活介護/認知症対応型共同生活介護/介護老人福祉施設/介護老人保健施設/介護療養型医療施設	10.45円

# 九つの将来目標と主な施策

## 1 笑顔あふれる 健やかなまち

- (新規) 妊婦歯科健康診査事業 110万円【財源内訳 市の負担額110万円】妊婦16～27週の妊婦を対象に、歯周疾患を予防する歯科健診を実施。
- (拡充) 市民の健康体力づくり事業 292万円【財源内訳 繰入金50万円、市の負担額242万円】「スポーツの力で座間を元気に！」すべく、住民総参加型のスポーツイベント「チャレンジデー2015」を5月27日(水)に開催。
- (拡充) 市営プール施設改修事業 1億1,240万円【国庫支出金4,290万円、市の負担額6,950万円】「スポーツの力で座間を元気に！」すべく、住民総参加型のスポーツイベント「チャレンジデー2015」を5月27日(水)に開催。
- (拡充) 学校体育施設開放事業 710万円【財源内訳 使用料76万円、市の負担額634万円】市内全小学校の体育施設に自動体外式除細動器(AED)を設置。

## 2 支え合い 思いやりに満ちた やすらぎのまち

- (拡充) 保育所運営費負担事業 10億5,603万円【財源内訳 分担金及び負担金2億806万円、国庫支出金3億4,949万円、県支出金1億7,475万円、市の負担額3億2,373万円】子ども・子育て支援新制度の施行により、保育の質の充実に努めます。
- (拡充) 児童ホーム管理運営事業 1億3,400万円【財源内訳 分担金及び負担金3,184万円、県支出金3,082万円、市の負担額7,134万円】「座間市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、平成28年度に児童ホームを1カ所増設するための準備を進めます。
- (拡充) 子育て支援センター管理運営事業 3,902万円【財源内訳 国庫支出金836万円、県支出金836万円、市の負担額2,230万円】平成27年6月開設予定の第3子育て支援センターの開設の準備を進めます。
- (拡充) 私設保育施設助成事業 4,576万円【財源内訳 国庫支出金1,501万円、県支出金780万円、市の負担額2,295万円】認可化移行を目指す認可外保育施設に対し、補助金を交付。
- (拡充) 老人福祉施設建設助成事業 9,942万円【財源内訳 市の負担額9,942万円】平成27年7月に30床増床予定の「第二座間苑」、平成27年11月に新規開所予定の「(仮称)座間太陽の家」に対し、建設補助金を交付。
- (拡充) 児童館施設整備事業 170万円【財源内訳 市の負担額170万円】市内全児童館の非常灯も含めた照明器具をLED化。

## 3 共に考え 共に歩む 安心のまち

- (継続) 新消防庁舎建設事業 3億6,690万円【財源内訳 国庫支出金3,267万円、繰入金1,267万円、市債2億4,050万円、市の負担額8,106万円】新消防庁舎建設に伴う、実施設計および建設用地の購入。
- (拡充) 高規格救急車整備事業 3,871万円【財源内訳 国庫支出金1,652万円、市債1,060万円、市の負担額1,159万円】平成28年4月に開院予定の座間総合病院に設置する「派遣型救急ワークステーション」に高規格救急車を配備。
- (拡充) 消防団組織編成事業 5,910万円【財源内訳 県支出金282万円、諸収入790万円、市の負担額4,838万円】消防団を中核とした地域防災力を強化するため、防火服上下80セットなど装備の充実および処遇改善を図ります。
- (継続) 番号制度対応システム事業 2,670万円【財源内訳 国庫支出金550万円、市の負担額2,120万円】番号制度導入に伴うシステムを改修。
- (継続) 市民ふるさとまつり開催事業 650万円【財源内訳 市の負担額650万円】開催第30回を記念したイベントを実施。
- (拡充) 安全安心まちづくり事業 543万円【財源内訳 市の負担額543万円】通学路、犯罪多発地区などに防犯カメラ50基を設置。
- (継続) 国際交流事業費 499万円【繰入金351万円、市の負担額148万円】次代を担う青少年同士の交流を目的に、平成3年11月から国際姉妹都市の提携を結んでいるアメリカ合衆国テネシー州スマーナ市から中学生、高校生を受け入れ。
- (拡充) 市営自転車駐車場運営事業 1,367万円【財源内訳 使用料726万円、市の負担額641万円】JＲ相模線入谷駅西口に市営自転車駐車場を開設し、整備。

## 4 のびやかに 豊かな心 はぐくむまち

- (拡充) 小・中学校施設整備事業 6億3,286万円【財源内訳 国庫支出金1億1,179万円、繰入金100万円、市債3億8,390万円、市の負担額1億3,617万円】外壁改修工事、トイレ改修などを実施。
- (新規) 幼稚園子ども・子育て支援事業 1億7,846万円【財源内訳 国庫支出金3,979万円、県支出金6,815万円、市の負担額7,052万円】子ども・子育て支援新制度の施行により、幼児教育の質の充実に努めます。
- (新規) 北・東地区文化センター耐震化・エレベーター設置事業 1億4,023万円【財源内訳 国庫支出金4,690万円、市の負担額9,333万円】両文化センターにエレベーターを設置。
- (継続) 中学校給食(選択式)導入準備事業 3,123万円【財源内訳 市の負担額3,123万円】市内2中学校(東・栗原中学校)の中学校給食(選択式)を2学期以降に試行実施。
- (拡充) 市民文化会館管理運営事業 2億4,186万円【財源内訳 使用料2,961万円、市の負担額2億1,225万円】開館20周年を記念し、特別記念事業を実施。
- (拡充) 特別支援教育事業 3,925万円【財源内訳 市の負担額3,925万円】特別支援教育補助員、障がい児介助員を増員。
- (新規) ブックスタート事業 142万円【財源内訳 市の負担額142万円】新生児の保護者に絵本などを配布し、心の触れ合いを持つきっかけをつくります。

本市の目指すまちの姿「ともに織りなす 活力と個性 きらめくまち」の実現のため、九つの将来目標を立てて、より効率的で質の高い行政サービスの提供ができるよう、目標に沿って次の通り、事業を展開してまいります。

## 5 暮らし快適 魅力あるまち

- (継続) 芹沢公園整備事業 4億8,487万円【財源内訳 国庫支出金2億1,650万円、県支出金1,156万円、市債2億3,980万円、市の負担額1,701万円】平成29年全園開園に向け、第四工区の用地の購入および第三・第四工区の園路、広場や遊具を整備。
- (新規) キャンプ座間返還地公園、広場、緑地等整備事業 356万円【財源内訳 国庫支出金140万円、市の負担額216万円】返還地の公園、広場の整備方針や整備内容などの基本計画を策定。
- (拡充) キャンプ座間返還地等道路整備事業 1億2,300万円【財源内訳 国庫支出金1,090万円、県支出金750万円、市の負担額1億460万円】キャンプ返還地内2号道路などの整備工事、市道30号線西端部の用地の購入および改良工事を実施。
- (拡充) 市債上公営住宅運営事業 1億54万円【財源内訳 使用料8,850万円、国庫支出金547万円、諸収入315万円、市の負担額342万円】現借上住宅に加え、市営住宅統廃合のため平成27年度から小田急電鉄(株)がリノベーションした既存共同住宅を市営住宅として借上げ。
- (拡充) 基地返還跡地利用促進事業 1,587万円【財源内訳 市の負担額1,587万円】土地の賃借料および返還敷地の登記、測量などを実施。
- (拡充) 北部地区総合交通対策事業 8,501万円【財源内訳 国庫支出金1,340万円、市債1,800万円、市の負担額5,361万円】市道6号線歩道整備工事などを実施。
- (継続) 西部地区総合交通対策事業 6,670万円【財源内訳 国庫支出金2,788万円、市債2,050万円、市の負担額1,832万円】市道4号線改良工事に向けた用地の購入など。
- (拡充) 総合交通計画推進事業 1,275万円【財源内訳 市の負担額1,275万円】神奈川中央交通(株)が整備するバス停上屋設置費に対し、整備補助金を交付。
- (継続) 小田急相模原駅前西部地区市街地再開発事業 5,230万円【財源内訳 国庫支出金2,590万円、市債2,330万円、市の負担額310万円】小田急相模原駅前西部地区再開発事業(建物補償費)に補助金を交付。
- (継続) 南東部地区総合交通対策事業 3億8,707万円【財源内訳 国庫支出金1億9,354万円、県支出金230万円、市債1億4,250万円、市の負担額4,873万円】市道38号線道路改良工事に向けた用地の購入、物件補償委託および道路改良工事、並びに小松原交差点改良工事に関連した物件補償委託など。



基地返還跡地に建設中の座間総合病院



小田急相模原駅前再開発の完成予想イメージ

## 6 きよらかな水 大切に守るまち

- (新規) 市道38号線雨水災害対策事業 3,594万円【財源内訳 市の負担額3,594万円】市道38号線雨水排水対策工事を実施。
- (継続) ひばりが丘排水区雨水災害対策事業 3,018万円【財源内訳 市の負担額3,018万円】ひばりが丘排水区雨水排水対策工事などを実施。

## 7 地球にやさしい 活力あるまち

- (継続) 地下水保全基本計画改定事業 1,105万円【財源内訳 繰入金1,105万円】地下水総合調査に基づき、座間市地下水保全基本計画を改定。
- (拡充) 農業生産基盤整備事業 5,179万円【財源内訳 県支出金1,918万円、市の負担額3,261万円】市道新田宿70号線などの道路改修を実施。
- (拡充) リサイクルセンター管理運営事業 1億4,646万円【財源内訳 諸収入858万円、市の負担額1億3,788万円】老朽化したプラスチック製容器包装選別設備の更新。
- (拡充) 塵芥収集事業 1億1,506万円【財源内訳 国庫支出金867万円、市の負担額1億639万円】災害用車両として、瓦礫などを収集できるプレス車を購入。
- (拡充) 企業投資促進事業 9,300万円【財源内訳 市の負担額9,300万円】市内に新たな企業投資を行った事業者に対し、企業投資奨励金を交付。

## 8 未来志向 柔軟な発想 確かな行政経営

- (継続) 総合計画推進事業 142万円【財源内訳 市の負担額142万円】第四次座間市総合計画の中間見直しを実施。
- (継続) マスコットキャラクター「ざまりん」PR推進事業 395万円【財源内訳 市の負担額395万円】「ざまりん」を広く活用し、市の魅力を内外に発信。
- (新規) ファシリティマネジメント推進事業 77万円【財源内訳 市の負担額77万円】既に策定済みの公共施設活用指針と併せ、都市のインフラの整備計画を加えた「(仮)座間市アセットマネジメント基本方針」を策定。
- (拡充) 市債償還元金・利息等 25億4,869万円【財源内訳 市の負担額25億4,869万円】従来は、1年から5年までの据置期間を設け借入金の償還を開始していましたが、平成26年度以後の市債借入分からは、据置期間を設けず翌年度から償還を開始することで債務の早期解消を図ります。

## 9 市民起点 的確な判断と行動 信頼される行政運営

計画推進のために必要な事業を継続して行っていきます。

平成27年度の予算編成にあたっては、第四次座間市総合計画の目指すまちの姿「ともに織りなす 活力と個性 きらめくまち」の実現を目指し、基本構想に掲げた九つの将来目標(政策)の増になりました。

歳入の根幹である市税収入については、前年度に対して0.6パーセント、1億411万円の減で、軽自動車税の増収が見込まれるものの、市民税、固定資産

歳入・歳出の見通しは、歳出では、新消防庁舎建設の実施設計および用地購入、道路・公園の整備や小・中学校の施設整備など普通建設事業を積極的に推進し、前年度に対して、17.6パーセント増と大幅に増やしました。

## 平成27年度会計別予算(▲はマイナス)

区分	平成27年度	平成26年度	前年度予算との比較(伸び率)	
一般会計	39,366,148	38,114,733	1,251,415 ( 3.3%)	
特別会計	国民健康保険事業	16,900,041	14,876,504	2,023,537 ( 13.6%)
	公共下水道事業	3,007,403	3,171,384	▲163,981 ( ▲5.2%)
	介護保険事業	7,255,962	6,789,588	466,374 ( 6.9%)
	後期高齢者医療保険事業	1,250,856	1,194,452	56,404 ( 4.7%)
小計	28,414,262	26,031,928	2,382,334 ( 9.2%)	
水道事業会計	3,082,186	3,601,911	▲519,725 ( ▲14.4%)	
合計	70,862,596	67,748,572	3,114,024 ( 4.6%)	

## 市民一人当たりの年間支出(カッコ内は対前年度増減額)

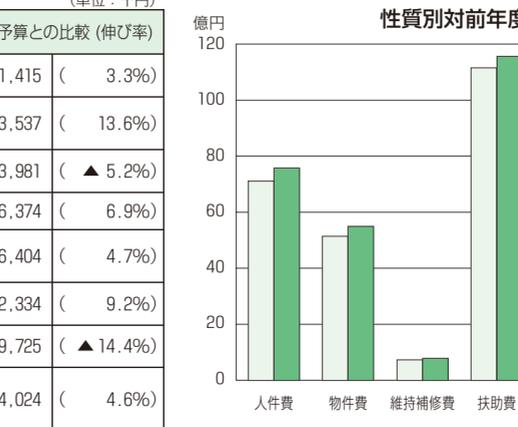
	民生費	総務費	教育費	土木費
	134,775円 (+2,078円)	38,625円 (+3,447円)	32,693円 (+2,429円)	29,253円 (+2,290円)
高齢者や障がい者への生活支援、保育所の運営など福祉のために	25,690円 (+937円)	19,654円 (▲2,599円)	16,830円 (+2,120円)	6,048円 (+97円)
企画・立案や内部管理に				
学校教育、文化・スポーツの充実に				
道路や公園など公共の場の整備に				
衛生費		公債費	消防費	その他
ごみ処理などの生活環境の推進に		市が借りたお金の返済に	安全を守る消防や救急業務に	商業や農業の振興、議会運営に

市の平成27年度当初予算が、3月の市議会定例会で可決されました。一般会計の予算額は、393億6614万8千円。前年度当初予算額に対して、3.3パーセント、12億5141万5千円の増になりました。

一般会計の予算額に四つの特別会計と水道事業会計の予算額を加えた市の予算総額は、708億6259万6千円。前年度当初予算額に対して4.6パーセント、31億1402万4千円の増になりました。

歳入・歳出の見通しは、歳入の根幹である市税収入については、前年度に対して0.6パーセント、1億411万円の減で、軽自動車税の増収が見込まれるものの、市民税、固定資産

## 歳入・歳出の見通しは



## 性別対前年度比較



## 【用語解説】歳入

市税	市民税や固定資産税などの市に納められる税金
国庫支出金	国から交付される補助金や負担金など
市債	公共施設の整備などをすときに借りる市の借金
県支出金	県から交付される補助金や負担金など
地方交付税	国税として納められた後、地方公共団体の財政需要により配分される税金
地方消費税交付金	県に納められた地方消費税の2分の1に相当する額を、市町村の人口および従業員数で案分して、各市町村に交付されるお金
繰入金	積み立てられた基金などから引き出すお金
繰越金	前年度から繰り越されるお金
その他	使用料・手数料など

## 歳出(性別別)

人件費	市職員給与、市議会議員報酬などの経費
物件費	臨時職員賃金、業務委託料などの経費
維持補修費	公共用施設などの効用を保全するための経費
扶助費	生活保護、児童手当、医療扶助などに支出される経費
補助費等	負担金、補助金、交付金などの経費
その他	市の借金の元金と利息を支払うための公債費や一般会計と特別会計の間で相互に支出される繰入金などの経費
投資的経費	道路の整備や公共施設建設などのための経費

\*歳出(目的別)の用語については、「市民一人当たりの年間支出」を参照してください。



新消防庁舎建設の準備など投資的経費が増えているのが、平成27年度の当初予算の特徴だよ!

# お役立ち情報満載！ ざまインフォメーション

お問い合わせやお申し込みは開館日時をご確認の上、ご連絡ください。市役所は原則として祝・休日や年末年始を除く月曜～金曜日の午前8時30分～午後5時15分をお願いします。なお、ファクスでお申し込みの場合は、「件名」、「連絡先」など必要事項を明記して下さるようお願いいたします。

## 案内

生ごみゼロの生活を！  
～生ごみ処理機・堆肥化容器の  
購入費を助成～

市では、「電動式生ごみ処理機」や「生ごみ堆肥化容器」を購入する世帯を対象に購入費補助金制度を設けています。処理機や堆肥化容器は、家庭から出る生ごみの減量・リサイクルに大変有効です。ぜひご利用ください。

○**電動式生ごみ処理機**  
補助額は購入価格の4分の3（100円未満切り捨て、上限5万円）  
○**生ごみ堆肥化容器**  
補助額は購入価格の10分の9（100円未満切り捨て、上限5千円）

助成制度を利用するには、事前の申し込みが必要です。購入後の申し込みは補助の対象となりませんので、必ず購入前に電話で担当にお申し込みください。詳しくは、担当へお問い合わせください。

担当 資源対策課  
☎046(252)7985 ㊟046(252)7616

## 不要な未使用食器を集めています

市では、燃えないごみの減量化と再利用を推進するため、ご家庭で不要となった未使用の食器を回収し、安価で販売する取り組みを行っています。不要な未使用の食器がありましたら、リサイクルプラザ（東原二丁目16番10号）までお持ちください。

※対象は未使用の食器のみで、リサイクルプラザへ直接お持ち込みください。持ち込みができない場合は、「リサイクル希望」などと書いた紙を食器に貼り、燃えないごみの日に出してください。品物がそろいしだい、順次展示販売を行う予定です。より多くの品物が集まるよう、皆様のご協力をお願いします。

担当 資源対策課  
☎046(252)7985 ㊟046(252)7616

## 特別養護老人ホーム「太陽の家座間」入所者募集

高齢者保健福祉計画に基づき特別養護老人ホーム「太陽の家座間」が新築されることに伴い、10月から入所できるようになります。入所を希望する場合は施設にお問い合わせください。

対象＝要介護認定3以上 入所申込

書の配布場所＝市役所1階福祉長寿課、太陽の家座間開設準備室（座間2-861-1）  
問い合わせ先＝同準備室 ☎046(206)4319

担当 福祉長寿課  
☎046(252)7127 ㊟046(256)3600

## 手話通訳者・要約筆者をご利用ください

日常生活の中で手話通訳者または要約筆者に通訳を依頼することができます。※事前に登録が必要。詳しくは担当へお問い合わせください。

対象＝身体障害者手帳をお持ちの聴覚・音声・言語機能障がい者

担当 障がい福祉課  
☎046(252)7978 ㊟046(252)7043

## 小・中学校の就学費用を援助

小・中学生の保護者で経済的に困りの方を対象に、就学費用の一部を援助しています。援助内容は、学用品や給食、医療、校外活動、修学旅行などに掛かる費用です。対象者の条件や申込方法など、詳しくは、学校を通じて保護者に配布される「就学援助制度のお知らせ」をご覧ください。

担当 学校教育課  
☎046(252)8739 ㊟046(252)4311

## 高等学校卒業程度認定試験

高等学校を卒業していないなどの事由で大学などの受験資格が無い方に、高等学校卒業者と同等以上の学力があるかを認定する試験を行います。合格者には大学、短期大学、専門学校を受験資格が与えられます。**試験日**＝8月4日(火)・5日(水)  
**会場**＝青山学院大学相模原キャンパス他※詳しくは、担当で配布する受験案内をご覧ください。

担当 教育指導課  
☎046(252)8732 ㊟046(252)4311

## 市民の皆さんの地域への「想い」を形に！～講座企画運営団体を募集～

市では市民団体の協力を得て、地域課題を解決に導くような市民講座を開催しています。今年度も企画・運営する市民団体を募集します。

①**市民自主企画講座の企画運営団体を募集** 団体の条件＝市内で継続的に活動していて、5人以上の会員を擁すること。政治、宗教および営利を目的としないこと **講座のテーマ**＝「高齢社会」「地域の環境問題」など社会全般にわたるもの **委託金額**＝上限5万円  
②**家庭教育講座の企画運営団体を募集** 団体の条件＝子育てについて継

続的に学習活動している団体。子育て中の親向けの講座を企画・開催し、会員と一般市民がともに学ぶこと。政治、宗教および営利を目的としないこと **講座のテーマ**＝「子育てと地域社会」「食育について」など子育て中の親が抱えている課題 **委託金額**＝上限3万円 ①②**共通の申込方法**＝市役所5階生涯学習課に備え付けまたは市ホームページからダウンロードした事業企画書、収支予算書に必要事項を記入し、5月15日(金)までに直接担当へ

担当 生涯学習課  
☎046(252)8472 ㊟046(252)4311

## 子育て情報誌「ざまっぷ」を一緒に作りませんか？

子育て情報誌「ざまっぷ」は、市内の公園マップや公共施設の案内など、子育てに必要な情報を満載した情報誌です。市では、来年度に改訂版を発行するため、編集に協力していただけるボランティアを募集します。子育て中の方、パソコンやイラストが得意な方、編集作業に関心がある方など、皆さんの応募をお待ちしています。

**募集人数**＝10人程度 **編集期間**＝6月～平成28年3月（月1～2回の編集会議） **内容**＝誌面の企画、情報収集、編集作業※賃金はなし。必要経費は市が負担。 **応募方法**＝5月8日(金)までに電話、ファクスまたは直接担当へ

担当 生涯学習課  
☎046(252)8472 ㊟046(252)4311

## 市選挙管理委員会委員長に東條淳さんを選任

市選挙管理委員の任期満了に伴い、3月11日付けで次の皆さんが委員に就任しました。○東條淳さん（東原3丁目。再任）○古谷文利さん（相武台2丁目。再任）○佐々木和彦さん（入谷4丁目。再任）○中村秀司さん（東原3丁目。新任）



委員の互選により、委員長には東條委員（写真）、委員長職務代理者には古谷委員が選任されました。東條委員長は平成8年8月に選挙管理委員に就任し、現在6期目、委員長就任は前任期に引き続き2回目です。今回選任された委員の任期は平成27年3月11日から平成31年3月10日までです。  
担当 スポーツ課  
☎046(252)8481 ㊟046(255)3550

4	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30		

5	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

交通事故件数			
	件数	死者	負傷者
27年	99	0	110
26年	119	1	133
増減	-20	-1	-23

平成27年1月1日～3月31日  
(物件事故を含みます)

## 消防件数

	消防車(件)	救急車(件)		
3月	1月～3月(累計)	3月	1月～3月(累計)	
27年	48	181	419	1,378
26年	69	213	479	1,456
増減	-21	-32	-60	-78

※火災・災害情報の問い合わせは、  
テレホンサービス☎046(251)1399へ。

## 催し

### 健康水中ウオーキング

とき＝5月18日(月)・20日(水)・22日(金) いずれも午後1時30分～2時30分※初回は午後1時～。(全3回) **ところ**＝協栄スイミングクラブ座間(座間2-239) **内容**＝水中を歩くことから始めて、水の中で腕や足の運動をすることにより足腰を強くし、風邪などになりにくい体をつくる **対象**＝市内在住・在勤者 **定員**＝50人(申込順) **参加費**＝無料 **持ち物**＝水着、水泳帽子、バスタオル、ロッカー代100円(返却制) **申込方法**＝5月8日(金)までに電話、ファクスまたは直接担当へ  
担当 スポーツ課  
☎046(252)8177 ㊟046(255)3550

### 市総合体育大会～剣道競技の部～

とき＝6月7日(日)午前9時～午後5時 **ところ**＝スカイアリーナ座間(市民体育館)中体育室 **種目**＝個人戦(小学1・2年生の部、小学3・4年生の部、小学5・6年生男子の部、小学5・6年生女子の部、中学生男子の部、中学生女子の部、高校生男子の部、高校生女子の部、一般男子の部、一般女子の部) **団体戦**(3人制、中学校男女別) **対象**＝市内在住・在勤・在学者、市剣道連盟会員 **費用**＝個人戦800円(当日可)、団体戦無料 **申込方法**＝5月8日(金)までに郵送または電話で〒242-0006大和市南林間7-25-11 ☎046(273)0406(土田)へ※車で来る場合は臨時駐車場(消防本部訓練場)に駐車してください。  
担当 スポーツ課  
☎046(252)8177 ㊟046(255)3550

# 5月27日(水)はスポーツイベント「チャレンジデー」に参加を！

担当 スポーツ課 ☎046(255)8177 ㊟046(255)3550

## お口と栄養の講習会 ～若々しいお口でおいしく 食べよう～

とき＝5月14日(木)午後2時～4時 **ところ**＝相模が丘コミュニティセンター **内容**＝口が濁く、むせやすい、固い物が食べにくいなど口の中の不具合や年齢にあった栄養バランスに悩んでいませんか？口の中を爽やかに保ちおいしく食事をとるための工夫について歯科衛生士と管理栄養士による講話 **対象**＝おおむね65歳以上の方 **定員**＝40人(申込順) **参加費**＝無料 **持ち物**＝小さめの鏡、筆記用具 **申込方法**＝5月13日(水)までに電話、ファクスで担当へ  
担当 介護保険課  
☎046(252)7084 ㊟046(252)8238

## 東地区文化センター ☎046(253)0781 ㊟046(253)0789

## ◆サマーアイランド子ども・おとな 実行委員募集

毎年夏休み恒例の祭り「サマーアイランド」の実行委員(小・中学生、高校生、サポート役の大人)を募集します。

とき＝第1回実行委員会5月9日(土)午後1時30分～4時 **内容**＝7月中旬に行う予定の祭りの企画、準備、運営※8月までの間に月1～2回。  
**対象**＝小学5年生から大人まで **申込方法**＝5月1日(金)までに電話、ファクスまたは直接同センターへ  
担当 生涯学習課  
☎046(252)8476 ㊟046(252)4311

## 演劇体験講座 「新しい自分を発見する」

とき＝6月5日・12日・19日・26日・7月3日・10日・17日・24日いずれも金曜日午後7時から9時30分まで(全8回) **ところ**＝ハーモニーホール座間(市民文化会館)リハーサル室他 **内容**＝脚本について読み方を中心に、発声の基礎、感情の込め方などを学びつつ「発声の仕方」で様々な表現方法がある」などコミュニケーションの難しさと大切さを認識する **対象**＝中学生以上(演劇未経験者歓迎) **定員**＝20人(申込順) **参加費**＝無料 **申込方法**＝5月22日(金)までに電話、ファクスまたは直接担当へ  
担当 生涯学習課  
☎046(252)8476 ㊟046(252)4311

## 網戸張り替え講習会

とき＝5月9日(土)午後1時30分から4時30分まで **ところ**＝リサイクルプラザ工房 **内容**＝網戸の張り替えの実習 **対象**＝市内在住・在勤・在学者 **定員**＝12人(申込順) **参加費**＝300円(材料代) **持ち物**＝筆記用具、軍手 **申込方法**＝電話または直接担当へ(ファクスでの申込不可)  
担当 リサイクルプラザ  
☎046(252)7963 ㊟046(252)7964

## 北地区文化センター ☎042(747)3361 ㊟042(747)8542

## ◆フリースペース

「座間不登校を語る会」と協力し、不登校で悩んでいる子どもと親の居場所として図書室を開放しています。ほんの少し勇気を出して足を運んでみませんか？  
とき＝毎週火曜・木曜日の午後5時～7時 **内容**＝不登校児の学習支援など **問い合わせ先**＝電話、ファクスまたは直接同センターへ※「フリースペース」では子どもたちに勉強を教えるボランティア協力者なども募集しています。

## ◆不登校を語る会

不登校などで悩んでいる保護者が悩みや情報を共有する会です。

とき＝毎月第1金曜日午前10時～正午 **内容**＝不登校などについて話し合い **問い合わせ先**＝電話、ファクスまたは直接同センターへ

## ◆北文おもちゃ病院開院

とき＝5月9日(土)午前10時～正午(受け付けは午前11時30分まで) **内容**＝壊れたおもちゃの修理※修理できない物もあります。 **対象**＝小学生以下(保護者同伴) **定員**＝20人(先着順) **費用**＝無料※部品代などは実費。 **参加方法**＝当日直接同センターへ

## 東地区文化センター ☎046(253)0781 ㊟046(253)0789

## ◆サマーアイランド子ども・おとな 実行委員募集

毎年夏休み恒例の祭り「サマーアイランド」の実行委員(小・中学生、高校生、サポート役の大人)を募集します。

とき＝第1回実行委員会5月9日(土)午後1時30分～4時 **内容**＝7月中旬に行う予定の祭りの企画、準備、運営※8月までの間に月1～2回。  
**対象**＝小学5年生から大人まで **申込方法**＝5月1日(金)までに電話、ファクスまたは直接同センターへ  
担当 生涯学習課  
☎046(252)8476 ㊟046(252)4311

## ◆フリースペース・相談会

不登校、学校を休みがちな児童、生徒の居場所として、フリースペースを運営しています。保護者の相談も行っていますのでご利用ください。

とき＝毎週水曜日午後5時～7時の間 **内容**＝自由に話したり、遊んだり、勉強したりする **対象**＝現在学校に行かない、行けない児童・生徒 **参加費**＝無料 **問い合わせ先**＝電話または電子メール(koumin\_e@city.zama.kanagawa.jp)で同センターへ※電子メールの場合は件名に「みんなて話そう」と書いて送信してください。

## 図書館 ☎046(255)1211 ㊟046(252)5704

## ◆子どもシアター

とき＝4月26日(日)午前10時30分～正午 **ところ**＝講座室 **内容**＝「はれときどきぶた」「ちいさなゆうびんひこうき バドロ」 **入場**＝自由※フィルムなどの事情により一部変更になる場合があります。  
◆**〈世界一周〉おはなしの旅**  
とき＝毎月第4土曜日午後2時～2時30分※4・8月はお休み。 **ところ**＝子どもおはなし室 **内容**＝素話中心のお話 **対象**＝小学生～大人 **入場**＝自由

## 青少年センター 〒252-0023立野台1-1-4 ☎046(253)8411 ㊟046(259)2163

## ◆高校生から楽しく学ぼう！感謝の花をアレンジメント

とき＝5月10日(日)午前10時～正午 **内容**＝母の日のプレゼントにフラワーアレンジメントを作る **講師**＝県立中央農業高等学校フラワーデザイン部員 **対象**＝市内在住の小・中学生 **定員**＝30人(多数抽選)

**参加費**＝千円(材料費) **持ち物**＝筆記用具、タオル1枚(手拭き用)、作品を持ち帰るための袋 **申込方法**＝4月25日(土)までに往復はがき(1枚につき一人)に氏名(ふりがな)、学校名、学年、住所、電話番号、「感謝の花」参加希望と明記し、同センターへ郵送(当日必着)または必要事項を記入したメモに返信用はがきを添えて直接持参

## ◆君も陶芸家？～すてきな贈り物を手作りしよう(全2回)

とき＝①5月23日(土)午前10時～午後0時30分②6月13日(土)午後1時30分～3時 **内容**＝①大切な人のプレゼントに陶器を1点作る②陶器完成品を渡し、プレゼントカード作り・ラッピング **講師**＝座間陶芸会 志村勝彦さんと会員の皆さん **対象**＝市内在住・在学の小学4年生～中学生で2回とも参加できる方 **定員**＝20人(多数抽選) **参加費**＝700円(材料費など) **持ち物**＝手拭き用タオル、エプロン、新聞紙、筆記用具 **申込方法**＝5月5日(火)までに往復はがき(1枚につき一人)に氏名(ふりがな)、学校名、学年、住所、電話番号、「君も陶芸家？」参加希望と明記し、同センターへ郵送(当日必着)または必要事項を記入したメモに返信用はがきを添えて直接持参

## スカイアリーナ座間 ☎046(255)0077 ㊟046(255)1188

## ◆平成27年度スポーツー日レッスン「親子でバドミントン」

とき＝5月9日(土)午前9時30分～11時30分(午前9時開場) **ところ**＝大体育室 **内容**＝ウォーミングアップ、基本練習、親子対抗ダブルスゲーム **対象**＝小学生と保護者(小学生のみは参加不可) **定員**＝30組(申込順) **参加費**＝500円(2人1組) **持ち物**＝運動のできる服装、室内用運動靴、タオル、バドミントンラケット(お持ちの方) **申込方法**＝事前に参加費を持って直接市民体育館へ(現金の取り扱いは午後5時まで)※電話予約可、ただし1週間以内に手続きをしてください。

## 募集

◆**平成27年国勢調査調査員**  
**募集人数**＝630人程度 **応募資格**＝責任を持って調査事務を遂行でき、調査内容の秘密を厳守できる20歳以上の健康な方(税務、警察、選挙関係者を除く) **任命期間**＝8月29日(土)～10月28日(水) **業務内容**＝説明会への出席、担当調査区内の地図などの作成、インターネット回答係書類の配布、調査票の配布および回収、未提出世帯の訪問、市への調査票の提出など **報酬**＝調査終了後に担当調査区数などに応じて支払われます **応募方法**＝6月12日(金)までに直接担当へ

担当 情報システム課  
☎046(255)1111(内線3320)  
㊟046(255)3550

## ◆①児童ホーム指導員(非常勤職員) ②児童ホーム・児童館代替職員(日々雇用職員)

**募集人数**＝①②各若干名 **応募資格**＝①教員免許、保育士資格、幼稚園教諭の資格を有する方または子どもに関する仕事をしたことがある方②子どもが好きで健康な方 **業務内容**＝①小学生の保育業務②小学生の保育業務および児童館施設の管理・運営業務 **勤務期間**＝①②5月15日～平成28年3月31日 **勤務日**＝①月曜～土曜日(祝・休日、年末年始を除く)の5日間程度午後1時～6時30分※土曜日、学校の長期休暇期間中は午前9時～午後6時30分。②児童ホーム勤務時は月曜～土曜日(祝・休日、年末年始を除く)の児童ホーム指導員不在日の午後1時～6時30分※土曜日、学校の長期休暇期間中は午前9時～午後6時30分。児童館勤務時は月曜～日曜日(水曜日、祝・休日、年末年始を除く)の児童館指導員不在日の午前8時30分～午後5時 **勤務場所**＝①児童ホーム②児童ホームおよび児童館 **賃金**＝市規定による **選考方法**＝面接 **応募方法**＝市販の履歴書(写真貼付)に必要事項を記入の上、4月25日(土)正午までに本人が担当に持参 ※採用者の決定にあたり健康診断あり。

担当 子育て支援課  
☎046(252)7969 ㊟046(252)7043

## ◆ざま男女共同参画プラン推進協議会委員

**募集人数**＝若干名 **応募資格**＝20歳以上の市内在住者 **内容**＝「ざまの男女共同参画社会の実現をめざして」をテーマに、市の業務における男女共同参画の取り組みを評価する **任期**＝5月～平成29年3月31日 **報償**＝会議出席一回につき千円 **応募方法**＝「男女共同参画について」をテーマにした千字程度原稿(A4縦・横書きの用紙に記入)と住所、氏名、年齢、性別、職業(学生は学校名)、電話番号を記入し5月1日(金)までに郵送、ファクスまたは直接担当へ  
担当 広報広聴人權課  
☎046(252)8087 ㊟046(252)0220

## みんなの広場

○**子育てサロン新設記念バザー**  
とき＝4月27日(月)午前10時～午後2時 **ところ**＝あすなろの家(四ツ谷) **内容**＝新生児から140センチ位までのキッズ服、おもちゃなどのバザー(複数持ち帰り可、一部例外有り) **対象**＝どなたでも **参加費**＝300円 **問い合わせ先**＝☎046(200)8480(長瀬)へ



座間市役所 〒252-8566 神奈川県座間市緑ヶ丘一丁目1番1号（郵便物は、郵便番号と「座間市役所+課名」を記入することで届きます）  
 ☎046(255)1111(代) ☎046(255)3550 URL <http://www.city.zama.kanagawa.jp/> <http://www.city.zama.kanagawa.jp/m/>  
 ◆開庁時間 月曜日～金曜日（祝・休日と年末年始を除く）午前8時30分～午後5時15分  
 ※第2・第4土曜日の午前中も一部業務を行っています。  
 問い合わせは、特に記載がなければ、開庁時間内をお願いします。

座間市ホームページ

検索



4月29日

多様な緑を感じて  
暮らし続けるまち 座間

# 第34回座間市緑化祭り

市と緑化祭り実行委員会では、花や緑への関心を高め、緑があふれ、住み良いまちづくりを進めることを目的に「第34回座間市緑化祭り」を開催します。

爽やかな新緑の季節に花や緑とふれあい、春の楽しい一日をお過ごしください。

○とき 4月29日（水）午前9時30分～午後3時

○ところ かにが沢公園

○入場 自由

担当 緑化祭り実行委員会事務局（公園緑政課内）  
☎046(252)7221 ☎046(255)3550



手づくり花器と生け花体験



パレード



ざまりんスペシャルダンスショー

## イベント

自然観察会、緑の相談室、手づくり花器と生け花体験、植木市、ポット苗販売、いちにちどうぶつむら（動物ふれあい体験）、パレード、ざまりんスペシャルダンスショー、模擬店コーナー他

## ざまりんがみんなに郵便を届けるよ！ ～ざまりんバイクが市内を走ります～

座間郵便局のバイクのキャラクターボックスをざまりんのイラストでラッピングしたよ！「ざまりんバイク」は区域内の5エリアに各1台！日本郵便（株）のバイクに自治体のキャラクターがプリントされるのは初めてだよ！



市内を走るざまりんバイク



座間市  
マスコットキャラクター  
ざまりん

担当 企画政策課 ☎046(252)8287 ☎046(255)3550

## ざまりんパッカー車に乗ってみよう！ ～わくわくエコ遊びが出張します～

市では、子どもたちにごみの分別などを楽しく学んでもらうために、リサイクルゲームや紙芝居、子どもが楽しめる講座の他、ざまりんパッカー車（ごみ収集車）の乗車体験などリサイクル体験講座「わくわくエコ遊び」の出張を実施しています。10人以上の子どもが集まりであれば、小学校や子ども会、地域のイベントなど、対象や要望に合わせて内容を組み立てて実施しますので、お気軽に担当へご相談ください（参加人数や会場によって実施できる内容が異なります）。



ざまりんパッカー車で  
ごみの行き先を学びます

担当 資源対策課 ☎046(252)7985 ☎046(252)7616

## ホストファミリーボランティア募集

姉妹都市のアメリカ合衆国スマーナ市から相互友好促進を目的に訪問団が訪れます。市では、訪問団の青少年を受け入れるホストファミリーを募集します。

○受入期間 7月14日（火）～26日（日）

○応募資格 受入時に市内在住、期間内の受入可（宿泊・食事の提供、送迎など）、家族または同居者全員の合意がある、家族または同居者に中学生、高校生が一人以上いる

○募集数 20世帯程度（多数書類選考）

○応募方法 5月15日（金）までに市役所3階市民協働課で配布する応募用紙（市ホームページからダウンロード可）に必要事項を記入し、〒252-8566座間市役所市民協働課宛てに郵送または直接担当へ

### ◆説明会

○とき 4月24日（金）午後7時～

○ところ サニープレイス座間（総合福祉センター）3階 研修室

○申込方法 事前に電話、ファクスまたは直接担当へ

担当 市民協働課 ☎046(252)8035 ☎046(255)3550

## 百景敷きの大凧が空を舞う!!

# 5月4日・5日は座間市大凧まつり!!

○とき 5月4日（月）・5日（火）午前10時～午後4時

○ところ 相模川グラウンド（座架依橋北側）

※大凧の掲揚は天候・風向きにより変更・中止する場合があります。

担当 大凧まつり実行委員会（商工観光課内）

☎046(252)7604 ☎046(255)3550

## 連載

## 自治会トピックス

地域でただいま活躍中！安全・安心な地域づくり！

### 「新田宿・四ツ谷地区合同避難所開設訓練」

（新田宿・四ツ谷地区自治会連合会）

新田宿・四ツ谷地区は、市の南西部に位置し、神社仏閣の多い歴史のある地区です。同地区では、2月14日に合同で避難所開設訓練を実施し、約60人が参加しました。当日は、「いっとき集合場所」に集まり参加者を確認した後、避難所である西中学校に徒歩で移動しました。同校の体育館での避難所開設作業、炊き出し訓練、減災・防災対応訓練など避難所の開設や運営に必要な訓練などを行いました。訓練は有益な内容でしたが、事前に単位自治会で避難訓練などをしていけばもっと有効になると思います。また、市から配布されている「防災対策総合ガイド」をより周知するため、自治会単位での各種講習会の開催が必要だと考えます。



体育館での避難所開設訓練

新田宿・四ツ谷地区自治会連合会長 佐々木 忠雄

自治会は、市民の安全・安心と地域の発展のため、日頃からさまざまな活動に取り組んでいます。この連載も、多くの自治会員の皆さんの活動に支えられています。自治会への加入などは、自治会総連合会事務局 ☎046(252)8751までお問い合わせください。

担当 市民協働課 ☎046(252)7966 ☎046(255)3550